

東北発！

参加費
無料

「知的資産活用×社会的インパクト」で実現する 地域課題解決に向けた 戦略セミナー

～見える化からつながる力へ～

日時

2026 2.12 (木)

13:30～16:00 (13:15開場)

定員 50名程度(要申込)

急速な人口減少や少子高齢化が進む中、多様な価値観を受入れ、新しい価値創造による社会課題解決を成長エンジンとした地方創生の必要性が高まっています。

このたび、東北地域のローカル・ゼブラ企業(地域課題解決と経済成長の両立を目指す企業)や中間支援組織(ローカル・ゼブラ企業と地域の関係者をつなぐ役割を担う組織)が持つ知的資産について、どの程度意識・把握しているか、またどのように活用・発信しているか等について調査する事業を実施しました。

調査結果を共有するとともに、特許庁・デザイン経営プロジェクト・中小企業支援チームによるデザイン経営の紹介、NPOとして創業した企業の上場を実現させた株式会社雨風太陽代表取締役社長の高橋博之氏の講演会を開催します。

東北6県に所在するローカル・ゼブラ企業及び中間支援組織等(地域商社、スポーツチーム、まちづくり会社、DMO等含む)、地方自治体、金融機関のほか、地域課題解決に関心をもつ方など、多くの方のご参加をお待ちしております。

参加費 無料

対象

東北6県に所在するローカル・ゼブラ企業及び中間支援組織等(地域商社、スポーツチーム、まちづくり会社、DMO等含む)、地方自治体、金融機関等

会場

enspace 2階イベントスペース
仙台市青葉区国分町1-4-9

地下鉄南北線：広瀬通駅・徒歩10分
地下鉄東西線：青葉通一番町駅・徒歩6分
JR線・仙台駅：徒歩15分

お申し込み方法は裏面をご覧ください



プログラム

- 13:30～13:35 オープニング
- 13:35～13:50 地域の課題解決等に取り組む企業・団体に関するアンケート及びヒアリング調査の結果について
- 13:50～14:20 (仮称) 広義の知的資産および、地域課題解決における知的資産の戦略的活用について
特許庁 デザイン経営プロジェクト 中小企業支援チーム
- 14:30～15:30 基調講演
(仮称) 目指すべき社会像、自社事業の意図・社会に与えるインパクト可視化の必要性および具体的手法について
株式会社雨風太陽 代表取締役社長 高橋博之 氏
- 15:30～16:00 質疑応答、名刺交換

講師紹介

株式会社雨風太陽
代表取締役社長

高橋博之 氏



1974年、岩手県花巻市生まれ。青山学院大卒。代議士秘書等を経て、2006年岩手県議会議員に初当選。翌年の選挙では2期連続のトップ当選。震災後、復興の最前線に立つため岩手県知事選に出馬するも次点で落選、政界引退。2013年NPO法人東北開墾を立ち上げ、地方の生産者と都市の消費者をつなぐ、世界初の食べもの付き情報誌「東北食べる通信」を創刊し、編集長に就任。2015年当社設立、代表取締役に就任。2023年12月、日本で初めてNPOとして創業した企業の上場を実現するインパクトIPOとして、東京証券取引所グロース市場へ株式を上場。2024年11月には、内閣官房 新しい地方経済・生活環境創生本部が開催する「新しい地方経済・生活環境創生会議」の有識者構成員に、2025年6月には一般社団法人日本ファームステイ協会理事に就任。著書に、『だから、ぼくは農家をスターにする』(CCCメディアハウス)、『都市と地方をかきまぜる』(光文社新書)、『関係人口 都市と地方を同時並行で生きる』(光文社新書)が、共著に『人口減少社会の未来学』(内田樹編、文藝春秋)、『共感資本社会を生きる』(ダイヤモンド社)がある。

申込方法

右記の二次元コード、または下記URLよりお申込みください
https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/tohoku01/s_kikaku_260128



申込締切

2026年2月10日(火)

お問い合わせ

いわぎんリサーチ&コンサルティング株式会社 経営支援部

担当：佐々木・阿部

電話：019-622-1212・080-8601-7404 電子メール：206ic@iwatebank.co.jp